

11月12月の催し物

〈紙の博物館〉

☎893・0886

○丸山里矢和紙彩画展

東京都の丸山里矢さんによる和紙彩画展を開催します。「人々の暮らし」をテーマにした和紙ちぎり絵37点余を展示。

10月21日(木)～11月7日(日)

○はな・花・華展

高知市の細谷多香子さんによる絵画展を開催します。土佐和紙を素材として、四季の花々を水彩、油彩で描いた作品や短冊、掛軸など70点余を展示。

10月29日(金)～11月21日(日)

○インテリアからテーブルコーディネートまで

和紙のお部屋展

いの町のペーパーラボによる和紙のお部屋展を開催します。和紙の風合いを活かした手作りの室内コーディネートや灯り、窓辺のインテリア、インテリアグッズなどを展示。

○第15回紙芝居コンクール

優秀作品展

紙芝居コンクール出品の優秀作品6点を展示。

〈ギャラリー・コバ〉

☎893・1200

○紬の洋服・時代筆筒

京都の栗林桐子さんと松山のすげさわの里もたらうさんの展示会を開催します。古布を活かした紬の洋服や袋、ブローチ、時代筆筒、生活骨董品など700点余を展示販売。

11月3日(水)～11月7日(日)

○今は、ふふ。

高知市の花てまりによる展示会を開催します。ミセスモトコさんが古布を活かして作った服や人形、こだわりの暖簾、タペストリーなど100点余を展示販売。

11月10日(水)～11月14日(日)

○ピース・アジアノット

手作り仲間12名が、趣味やアイデアを活かし制作した作品展を開催します。ピース作品(アクセサリ、アジアノット他)やカントリー雑貨(ツールペイント、カントリードール他)など600点余を展示販売。

11月19日(金)～11月24日(水)

○東北地方の時代筆筒と

木綿「和」の回帰

須崎市の横田堂、窪川町のすず風工房による展示会を開催します。横田堂は、仙台や二本松の時代筆筒、信楽の焼物など、すず風工房は、こだわりの古布で作った木綿の洋服や袋物など、合わせて100点余を展示販売。

11月27日(土)～12月1日(水)

○古布に魅せられて!

日高村の尾崎富佐さんと仲間による展示会を開催します。古布を活かした洋服やジャケット、パンツなど、又、時代筆筒や生活骨董、来年の干支や花瓶など、合わせて700点余を展示販売。

12月4日(土)～12月12日(日)

郵便局からお知らせ

平成17年用年賀はがきを11月1日(月)から発売いたします。お近くの郵便局、または切手類販売所でお早めにお買い求めください。また、郵便局職員にもお気軽にお申し込みください。



土佐和紙 工芸村だより

☎892・1001

植物画と工芸の蔵

「ギャラリー・ぼたにか」

10月9日(土) オープン

18・19世紀西洋のアンティーク植物画を中心に、生活骨董・和紙・染織・工芸品を展示販売するギャラリーです。

テーマは、「植物」。植物とともにある暮らしを提案します。

☆オーブニング企画

「西洋ボタニカル・アートの優品展」18・19世紀銅版・石版植物画の魅力」
12月5日(日)まで

【備前焼展(岸本昭彦展)】

期間 11月1日(月)～11月30日(火)

(定休日なし)

時間 10時～17時

場所 土佐和紙工芸村2階

内容 「ギャラリー創」
花器・茶器・食器・雑器等約200点展示販売します。



【備前焼陶芸教室】

日時 12月12日(日) 12時30分～16時

場所 土佐和紙工芸村 2階創作室

講師 村上泰敏氏

募集人員 (備前焼陶芸作家) 先着40名

参加費 2,500円

持参用品 タオル

申込先 土佐和紙工芸村



テナントの貸出のご案内

いの町では、コミュニティ活動の促進を図るため、町が所有するテナント等について、無料で貸出します。なお、貸出を受ける団体は、コミュニティ組織(自治会・町内会等)に限ります。詳しい内容は、産業経済課(☎893・1115)までお問い合わせください。